

報 告 書

(布施 賢司 班)

開 催 日 時	2 0 1 6 年 1 0 月 2 4 日 (月) 19 : 00 ~ 20 : 35	
開 催 場 所	美又公民館 (金城町美又)	
出 席 議 員	司会者	布施賢司
	報告者	野藤薫、森谷公昭
	記録者	牛尾昭、西村健
		議長団：平石副議長
参 加 人 数	30 人	
主な要望・提言等	<p>テーマ：温泉を核としたまちづくりの推進について サブテーマ①集客対策、景観対策について ② 6 次産業化の取組について</p> <p>【出席者】 2 3 人 (金城町内から)</p> <p>【意見 (まとめ)】 - 別紙</p> <p>① 今まで、美又温泉は泉質日本一で集客や景観、特産品開発などが遅れていた。金城町を始め浜田市全体での取り組みが必要である。様々な意見を頂いた。</p> <p>② N P O 法人の美又ゆめエイトが立ち上り、地域おこし協力隊の隊員も配置された。地域の特産品を開発し、販路拡大をはかり、地域の所得向上を目指す取り組みを始めている。</p>	

浜田市議会議長 西田 清久様

平成 28 年 10 月 31 日

浜田市議会報告会規程第 9 条第 1 項の規定により提出します。

布施 班

代表者 布施 賢司

①のテーマについて

- 道路の工事で温泉入口の公衆トイレが無くなった。
清潔な公衆トイレは必要である。
- 20年位前までは団体客が多かったが、今は個人や家族になっている。
和室で少人数に対応する部屋にならない。アメニティなどの設備への投資が出来ない。
- 泉質が良い事にあぐらをかいていた。神楽も頭打ちの感がある。
地域の良いものを掘り起こし、食を充実させたい。(おおごっつおうの復活！)
- 石畳と足湯が出来た。旅館の外観も改装しつつある。
遊歩道なども整備される『おもてなし』のレベルを上げる工夫が必要だ。
- 旅館の内外で生活感（洗濯物等）が見えない工夫をして欲しい。
- お客様は癒しを求めている。この地域には貴重な姫ホテルがいる。
星空も綺麗だ。これをもっとアピールするべきだ。
- 客数では無く、客単価（質）の向上を図るべき。
 - ・自分の避難場所と家族の意識統一
 - ・とりあえず避難する場所を決める
 - ・災害別避難場所（災害別に避難場所を指定する必要あり）

②のテーマについて

- 美又ゆめエイトで黒豆を加工して、豆腐やこんにやくを作っている。
特産品として産直市で販売し、また販路拡大を図っている。
しかし、本当の目的は6次産業を通じて美又温泉に来て頂きたい。
温泉と食で、地域にお金が回れば一番良い。
- 客単価を上げる6次産業にしたいが、売れすぎても生産が追いつかない
全体を見ながら生産を図りたい。
- 保養センターの宿泊が無くなり、再開発の部分も未定だ、行政から話が降りて来るのを待つのではなく、地元から提案や意見を上げたい。